

学習指導要領		都立六本木高校 学カスタンダード
(1) 商 業 の 学 習 ガ イ ダ ン ス	ア 商業を学ぶ目的と学び方	・ビジネスが商品の生産・流通・消費にかかわる様々な事業活動であることを知り、将来のスペシャリストを目指して自己の能力を高めるためには、基礎・基本の学習が重要であることを理解する。
	イ 商業の学習分野と職業	・自ら考え、自ら学ぶ、基礎・基本の大切さ、進路、生涯学習の観点から商業の学び方を理解する。
(2) ビ ジ ネ ス と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	ア ビジネスに対する心構え	・社会人として必要なビジネスマナーである、挨拶、礼の仕方、電話応対など基本的な所作を身につけることができる。
	イ コミュニケーションの基礎	・ビジネスの場面に応じた言葉の使い方、話の聞き方、話し方、表情など基本的なコミュニケーションの方法を理解し、話し相手や時と場所をわきまえた態度、言葉遣いや身だしなみなどが実践できる。
	ウ 情報の入手と活用	・ビジネスの諸活動に必要な情報を様々なメディアや公的機関等から入手した文字、数値、画像、図表などの情報を利用できるデータとして適切に整理・活用できる。

学習指導要領		都立六本木高校 学カスタンダード
(3) ビジネスと売買取引	ア 売買取引とビジネス計算の基礎	・利息、商品代金、外国貨幣、度量衡など、ビジネスに関する基礎的・基本的な計算ができる。
	イ 代金決済	・割合の表し方、基準量と比較量、割増しおよび割引の計算について理解する。
(4) 経済と流通の基礎	ア 経済の基礎	・商品の生産から流通、消費に至る経済活動の仕組みについて理解する。 ・企業、家計及び政府（財政）といった経済主体の役割と、経済の循環について理解する。 ・ビジネスの場面におけるトレード・オフと機会費用について理解する。
	イ ビジネスの役割と発展	・現金通貨の意味について理解する。
	ウ 経済活動と流通	・三大生産要素（土地・資本・労働力）の意味を確認し、これらは限りがあるもの、すなわち希少性概念について理解する。そして、ビジネスは選択の連続であり、トレード・オフおよび機会費用という経済学上の概念を理解することが重要であることを認識する。
	エ ビジネスの担い手	・ビジネスの担い手である企業の役割や現在の動向について理解し、企業に求められる社会的責任や倫理について説明できる。

学習指導要領		都立六本木高校 学カスタンダード
(5) 企業活動の基礎	ア 企業の形態と経営組織	<ul style="list-style-type: none"> ・業態別の分類の観点から、小売業者は店舗販売と無店舗販売に大別できることを理解し、それぞれの種類を理解する。 ・商品流通における卸売業者の収集機能・仲継機能・分散機能の3つの機能によって分類できることを理解する。
	イ 資金調達	<ul style="list-style-type: none"> ・資金の需要を調整し、企業などが必要とする資金を供給することが金融業者の役割であることを理解する。
	ウ 企業活動と税	<ul style="list-style-type: none"> ・申告納税方式について、その概略を紹介する。
	エ 雇用	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用の安定や福利厚生など雇用に伴う企業の責任について理解する。